

道路ストックマネジメント計画策定に向けた取組について

1. 取組の背景

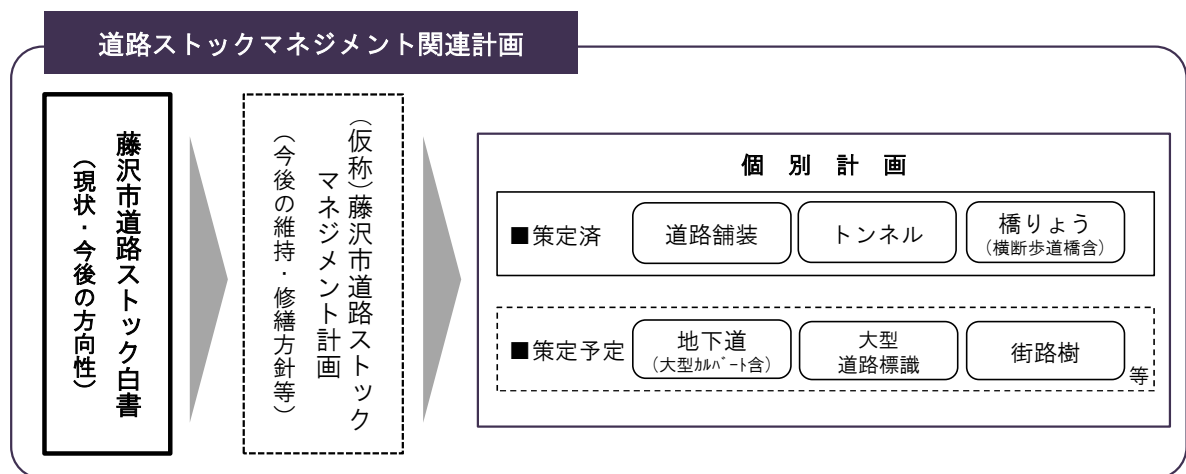
道路舗装、橋りょう及びトンネル等（以下、「道路ストック」という。）は人々の生活や社会・経済活動を支える重要な都市基盤です。近年、すべての都市基盤の老朽化が社会問題として大きくクローズアップされており、道路ストックについても管理を適切に行っていくことは大変重要になります。

本市においても、橋りょうやトンネルといった大規模構造物のみならず、道路舗装や道路照明灯などあらゆる施設で老朽化が進んでいます。このような状況の中、限られた予算で効果的・効率的な管理を進めていくためには、道路ストックをマネジメントしていく視点が重要になってきています。

中長期的な視点による道路ストックマネジメントの取組を進めるため、その基礎資料となる「道路ストック白書」の案をとりまとめたものです。

2. 道路ストックマネジメント関連計画

道路ストックマネジメント関連計画は次の3部構成とし、順次、策定していきます。



(1) 藤沢市道路ストック白書

今ある道路ストックの状況を把握し、計画的な管理のあり方を検討していくための基礎資料として、また、現状や管理の取組などを広く知っていただくものです。

■ 白書の構成

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ・ 第1章 はじめに | 第4章 道路ストックの管理に関する取組 |
| ・ 第2章 藤沢市勢 | 第5章 道路ストックの今後の方向性 |
| ・ 第3章 道路ストックの現状 | |

(2) (仮称) 藤沢市道路ストックマネジメント計画

道路ストック全体について、長寿命化によるライフサイクルコスト(LCC)の最小化、維持、修繕費の平準化等を図ることを目的に、持続可能な管理のあり方・方針、総合的・長期的(50年程度)な管理に関する計画等を示すものです。

(3) 道路ストックの個別計画

施設ごとに、より詳細な管理方針、修繕計画等を示すものです。

3. スケジュール(予定)

平成30年度	藤沢市道路ストック白書 公表
平成31年度	(仮称)藤沢市道路ストックマネジメント計画(素案)〈市議会報告〉
平成32年度前半	同計画(素案)〈パブリックコメント〉
	同計画(案)〈市議会報告〉
	同計画 策定
平成33年度以降	同計画に基づく事業の実施 個別計画の策定・改定

以 上

(事務担当 道路河川部 道路維持課)